



徳成寺 寺ともかわら版

第111号 2016年3月



いつもありがとうございます。住職の大山です。

春一番が吹き荒れ、春の訪れを知らせました。とても不安定な天候ですが、お変わりございませんでしょうか。

3月は、お彼岸^{ひがん}の月です。彼岸^{ひがん}とは、仏様の国・お浄土のことです。わざわざこういう期間が設けられているのにも理由が

あります。私たち人間が中心に生きている世界を、此の岸・この世・

娑婆^{しゃば}と言いますが、それに対して彼岸^{ひがん}は、私たち人間が生かされていることを表しています。私たちは生きているのか？それとも生かされているのか？よく考えるための時間かもしれませんね。

-発行責任者-
住職
大山健児
坊主
大山ひとみ



*子供おつとめ本を、ご希望の方はご一報下さい。

徳成寺・跡取り長男の東京奮闘記

どうも、長男です。

今月も寒いですね。自分が休みの日に限って雨やら嵐やらと、年男の「何か持っている」感を感じる日々であります。

そんな寒い季節に着て行きたいコート、という事で定番 schott の 753 ピーコートについて。

学生時代に円高の影響もあり格安で買った思い出の品です。ジーパン 2 枚分の厚さがあるコートで、重さはそれなりにありますが、風を完全にシャットアウトしてくれるので、特別に寒い日は大体これを着ています。

アメリカ本国で生産されているものは野暮ったいフォルムですが、日本別注の 753 モデルは綺麗なので、いいピーコートを探している方がいたら是非心に留めておいていただければ。

写真はお酒飲んで眠たくなっているところを隠し撮りされた奴です(笑)

